

二松学舎大学

論 集

第 4 0 号

《 目 次 》

私撰・私家集歌と謡曲	松田 存	(1)
『寂蓮集』の撰集抄出歌をめぐって	半田公平	(21)
——『玉葉集』より『新続古今集』を中心として——		
放逸邪見と聴聞随喜	松本寧至	(41)
——『今物語』第五十一話——		
佐藤佐太郎「尾瀬沼」詠 私注	今西幹一	(57)
——『歩道』昭和八年歌のうち——		
古代日本語の終助詞「も」の機能	森野 崇	(85)
石鼓文製作年代攷	篠田幸夫	(107)
——『詩経』・秦公諸器銘文との比較に於いて——		
『公羊伝』の「賢」の認識とその範囲	田村和親	(133)
『父母恩重経』の『古本』校異	新井慧譽	(161)
<hr/>		
現代国際法と資源分配の法	何 鳴	(48)
——国際社会の公共財の法制度の意義を考える——		
自然カテゴリーの属性の關係に関する信念の研究	改田明子	(25)
日本語に混用された渡来語	柳 尚熙	(1)